

第一編 平成28年度の市町村税決算の概況

1. 市町村歳入と市町村税収入

(1) 市町村税収入額の推移

市町村税の収入額は、平成21年度から24年度にかけて4年連続で減少していたが、25年度から増加に転じ、平成28年度も引き続き、個人所得の増加や固定資産税の税収増などにより、前年度と比較し、111億円(1.1%)の増収となった。

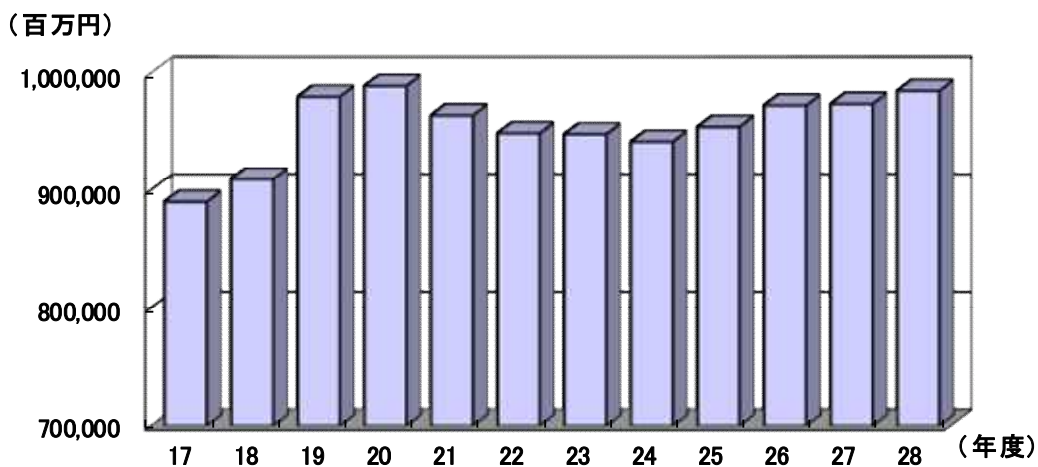
1-1-1表 市町村税収入額の推移

(単位:百万円、%)

年度	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
千葉県	税収入額A	890,003	909,510	979,975	989,214	964,083	948,868	948,024	941,685	954,299	972,463	973,860	984,981
	歳入総額B	1,815,238	1,800,714	1,829,788	1,828,931	1,977,991	2,001,840	2,059,363	2,095,085	2,102,914	2,183,171	2,245,506	2,249,484
	A/B (%)	49.0	50.5	53.6	54.1	48.7	47.4	46.0	44.9	45.4	44.5	43.4	43.8
全国	税収入額A	17,667,049	18,160,960	19,472,842	19,546,461	18,674,113	18,384,012	18,435,978	18,344,018	18,565,095	18,991,451	18,955,969	19,140,743
	歳入総額B	50,478,606	49,361,930	49,499,476	50,213,527	53,554,717	53,854,025	54,776,346	56,145,351	57,028,520	58,130,539	58,728,682	58,400,728
	A/B (%)	35.0	36.8	39.3	38.9	34.9	34.1	33.7	32.7	32.6	32.7	32.3	32.8

※全国の数値は「平成30年度地方税に関する参考計数資料(総務省)」より抜粋。

1-1-1図 市町村税収入の推移(千葉県)



(2) 歳入総額に占める市町村税収入額の割合

県内全市町村の平成28年度の歳入総額(2兆2,495億円)に占める市町村税収入額(9,850億円)の割合は、歳入総額が前年度と比較して40億円(0.2%)上昇し、市町村税収入額が前年度と比較して1.1%増加したため、前年度より0.4ポイント増加したが、43.8%と50%を下回った。

なお、平成28年度の全国の歳入総額に占める市町村税の割合は、32.8%となり、対前年比で0.5ポイント増加した。

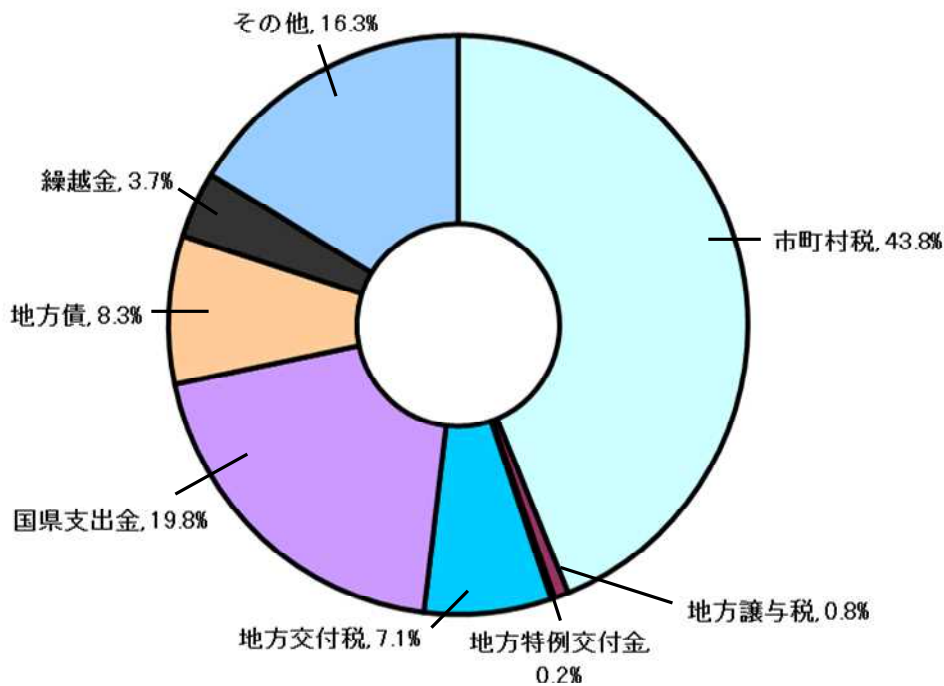
1-1-2表 市町村歳入の構成割合

(単位:百万円, %, ポイント)

年度	24年度		25年度		26年度		27年度		28年度			
	金額	構成割合	金額	構成割合	金額	構成割合	金額	構成割合(A)	金額	構成割合(B)	増減(B)-(A)	
歳入内訳												
千葉県	市町村税	941,685	44.9	954,299	45.4	972,463	44.5	973,860	43.4	984,981	43.8	0.4
	地方譲与税	17,761	0.8	17,142	0.8	16,436	0.8	17,180	0.8	16,929	0.8	△ 0.0
	地方特例交付金	43,235	2.1	42,254	2.0	38,936	1.8	3,897	0.2	4,067	0.2	0.0
	地方交付税	182,013	8.7	175,640	8.4	167,382	7.7	171,569	7.6	159,235	7.1	△ 0.6
	国県支出金	385,351	18.4	401,832	19.1	430,425	19.7	451,275	20.1	445,498	19.8	△ 0.3
	地方債	193,862	9.3	188,162	8.9	196,208	9.0	195,663	8.7	187,657	8.3	△ 0.4
	繰越金	75,621	3.6	64,870	3.1	69,574	3.2	65,793	2.9	84,075	3.7	0.8
	その他	255,557	12.2	258,715	12.3	291,747	13.4	366,269	16.3	367,043	16.3	0.0
	歳入合計	2,095,085	100.0	2,102,914	100.0	2,183,171	100.0	2,245,506	100.0	2,249,484	100.0	
	全国	市町村税	18,344,018	32.7	18,565,095	32.6	18,991,451	32.7	18,955,969	32.3	19,140,743	32.8
歳入合計		56,145,351	100.0	57,028,520	100.0	58,130,539	100.0	58,728,682	100.0	58,400,728	100.0	

(注) 1 市町村税には、東京都が徴収した市町村税相当額は含まない。
 2 構成割合の計は端数処理の関係で必ずしも一致しない。

1-1-2図 平成28年度市町村歳入の構成割合(千葉県)



次に税収割合を市町村別にみると1-1-3、4表のとおりである。これによれば、市部が高く(市平均44.5%)、町村部が低く(町村平均27.0%)なっている。

また、税収割合の高い団体は、東葛飾、葛南、千葉、印旛、君津地域にある、人口の多い団体や大企業、工場等の立地する団体が多く、団体間で格差が生じている。

1-1-3表 税収割合の高い団体, 低い団体

	27年度(%)				28年度(%)			
税収割合の高い団体	市	川	市	58.1	市	川	市	57.9
	君	津	市	54.7	君	津	市	56.1
	市	原	市	52.1	袖	ケ	浦	55.7
	印	西	市	51.7	市	原	市	52.9
	袖	ケ	浦	51.3	市	柏	市	51.4
	富	津	市	51.2	市	成	市	50.6
	柏	倉	市	49.2	市	佐	市	50.5
	佐	倉	市	48.5	市	印	市	49.5
	船	橋	市	48.0	市	富	市	49.3
	成	田	市	47.9	市	八	市	49.1
税収割合の低い団体	大	多	喜	14.6	大	多	喜	16.3
	南	房	総	15.4	南	房	総	17.0
	鋸	南	浦	16.1	勝	浦	市	17.2
	睦	沢	取	19.0	鋸	南	町	18.0
	香	取	光	20.2	睦	沢	町	18.7
	横	芝	光	20.9	長	南	町	18.9
	白	子	崎	21.3	御	宿	町	20.3
	神	崎	町	21.4	旭		市	22.3
	九	十	九	22.5	九	十	九	22.3
	旭	里	市	23.0	い	す	み	23.0
市計			44.2				44.5	
町村計			26.0				27.0	
県計			43.4				43.8	

1-1-4表 平成28年度税収入割合

(単位:千円, %)

市町村名	区分	平成28年度			前年度 割合 (D)	増減 C-D
		歳入総額 (A)	税収総額 (B)	B/A (C)		
1	千葉市	406,047,661	176,693,058	43.5	44.5	△ 1.0
2	銚子市	24,319,612	8,142,000	33.5	32.9	0.6
3	市川市	140,569,121	81,458,930	57.9	58.1	△ 0.2
4	船橋市	205,162,090	98,082,326	47.8	48.0	△ 0.2
5	館山市	19,835,212	5,879,359	29.6	29.9	△ 0.3
6	木更津市	41,360,058	19,360,507	46.8	43.9	2.9
7	松戸市	157,039,145	68,265,765	43.5	44.9	△ 1.4
8	野田市	52,085,613	22,352,256	42.9	42.7	0.2
9	茂原市	30,050,567	13,334,314	44.4	43.3	1.1
10	成田市	64,373,887	32,550,613	50.6	47.9	2.7
11	佐倉市	47,402,088	23,928,260	50.5	48.5	2.0
12	東金市	22,005,150	7,805,922	35.5	29.2	6.3
13	旭市	33,351,721	7,440,588	22.3	23.0	△ 0.7
14	習志野市	63,650,999	27,631,512	43.4	46.8	△ 3.4
15	柏市	127,000,626	65,326,063	51.4	49.2	2.2
16	勝浦市	12,162,925	2,093,586	17.2	23.8	△ 6.6
17	市原市	90,872,683	48,047,345	52.9	52.1	0.8
18	流山市	55,878,921	25,927,179	46.4	43.5	2.9
19	八千代市	57,234,629	28,115,050	49.1	47.8	1.3
20	我孫子市	38,906,199	17,448,427	44.8	43.7	1.1
21	鴨川市	16,254,804	4,343,599	26.7	26.4	0.3
22	鎌ヶ谷市	36,413,186	13,375,636	36.7	37.4	△ 0.7
23	君津市	29,916,326	16,770,426	56.1	54.7	1.4
24	富津市	17,028,322	8,402,759	49.3	51.2	△ 1.9
25	浦安市	89,320,786	40,398,468	45.2	44.9	0.3
26	四街道市	26,741,475	11,006,020	41.2	40.2	1.0
27	袖ヶ浦市	23,675,231	13,195,531	55.7	51.3	4.4
28	八街市	20,917,664	7,299,596	34.9	34.6	0.3
29	印西市	36,534,370	18,071,019	49.5	51.7	△ 2.2
30	白井市	21,275,279	9,010,227	42.4	41.1	1.3
31	富里市	16,330,634	6,344,361	38.8	36.3	2.5
32	南房総市	23,099,851	3,928,564	17.0	15.4	1.6
33	匝瑳市	15,243,715	3,883,867	25.5	23.9	1.6
34	香取市	35,811,402	8,579,622	24.0	20.2	3.8
35	山武市	21,965,207	5,569,218	25.4	23.1	2.3
36	いすみ市	16,656,091	3,833,562	23.0	23.1	△ 0.1
37	大網白里市	16,375,322	5,002,247	30.5	30.7	△ 0.2

(単位:千円, %)

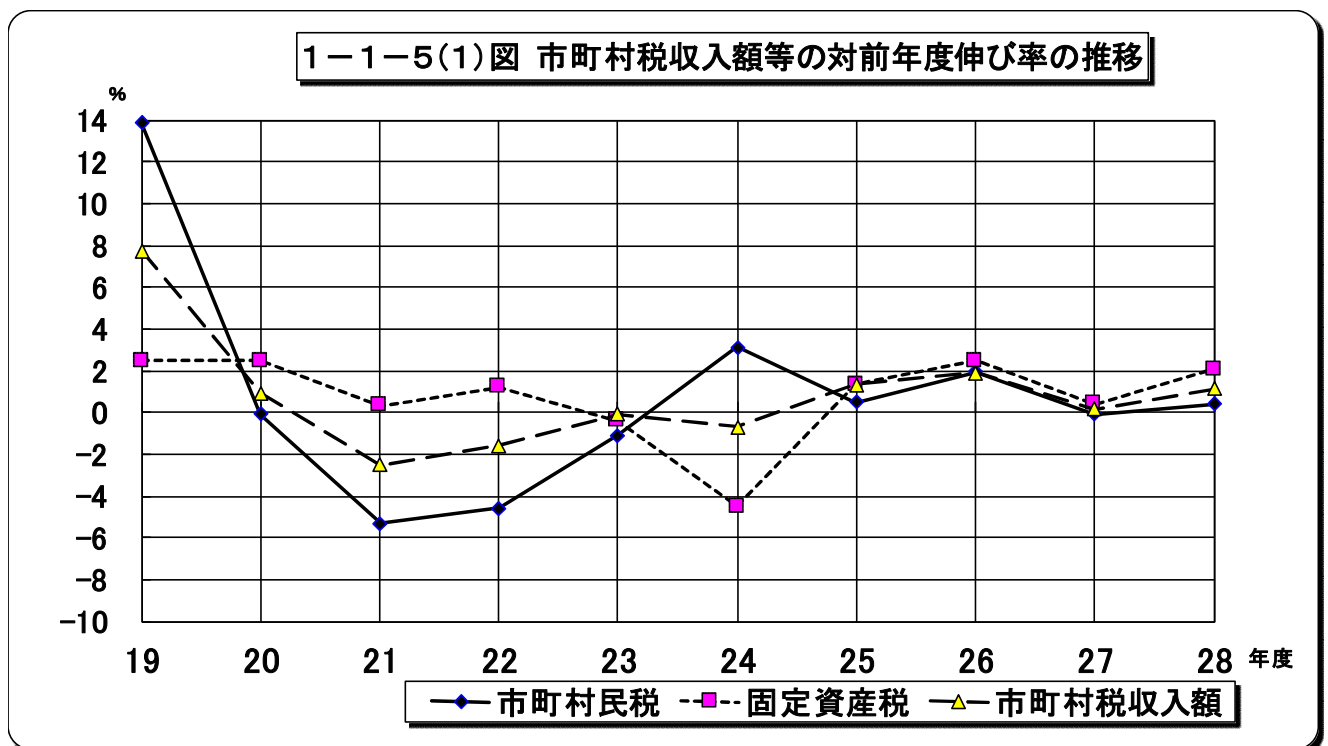
市町村名	区分	平成28年度			前年度 割合 (D)	増減 C-D
		歳入総額 (A)	税収総額 (B)	B/A (C)		
38	酒々井町	6,693,775	2,955,731	44.2	41.7	2.5
39	栄町	8,166,620	2,291,817	28.1	32.4	△ 4.3
40	神崎町	2,882,486	701,836	24.3	21.4	2.9
41	多古町	6,790,246	2,092,618	30.8	26.6	4.2
42	東庄町	5,271,357	1,448,545	27.5	25.4	2.1
43	九十九里町	6,712,172	1,494,137	22.3	22.5	△ 0.2
44	芝山町	5,517,199	2,401,451	43.5	45.4	△ 1.9
45	横芝光町	10,126,415	2,512,094	24.8	20.9	3.9
46	一宮町	4,683,658	1,388,896	29.7	27.6	2.1
47	睦沢町	3,908,812	732,380	18.7	19.0	△ 0.3
48	長生村	5,545,828	1,638,774	29.5	23.8	5.7
49	白子町	4,849,071	1,259,723	26.0	21.3	4.7
50	長柄町	4,163,470	1,297,141	31.2	32.0	△ 0.8
51	長南町	5,984,396	1,129,268	18.9	29.0	△ 10.1
52	大多喜町	6,671,748	1,086,516	16.3	14.6	1.7
53	御宿町	4,348,076	880,614	20.3	24.0	△ 3.7
54	鋸南町	4,300,515	772,171	18.0	16.1	1.9
	市計	2,152,868,572	958,897,782	44.5	44.2	0.3
	町村計	96,615,844	26,083,712	27.0	26.0	1.0
	県計	2,249,484,416	984,981,494	43.8	43.4	0.4

(3) 税目別市町村税収入額の状況

税目別の収入額及び税込総額の前年度に対する伸び率は、1-1-5表及び1-1-5(1)～(3)図に示すとおりである。また、税込総額及び市町村民税と固定資産税の対前年度伸び率の推移は1-1-6表のとおりである。税込総額の伸び率は、この2つの税目の動向に大きく左右される。

ア 平成28年度の特徴

収入額の伸び率に関しては、市町村民税が+0.4%、固定資産税が+2.1%になり、税込全体(国民健康保険税を除く)の伸び率は+1.1%となった。収入額は前年度より111億円増の9,850億円となった。

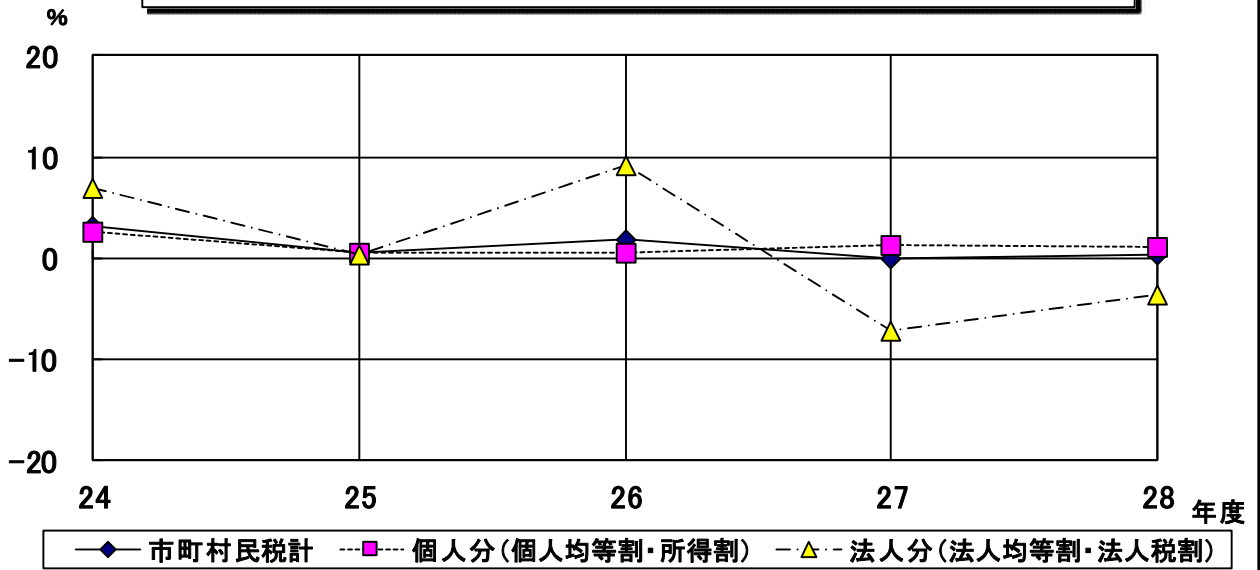


(ア) 市町村民税

法人分(法人均等割及び法人税割)については、約26億円の減収(3.6%減)、個人分(個人均等割及び所得割)については、約44億円の増収(1.1%増)となった。

その結果、市町村民税全体では約18億円の増収(0.4%増)となった。

1-1-5(2) 図 税目別収入額前年度伸び率の推移(市町村税)

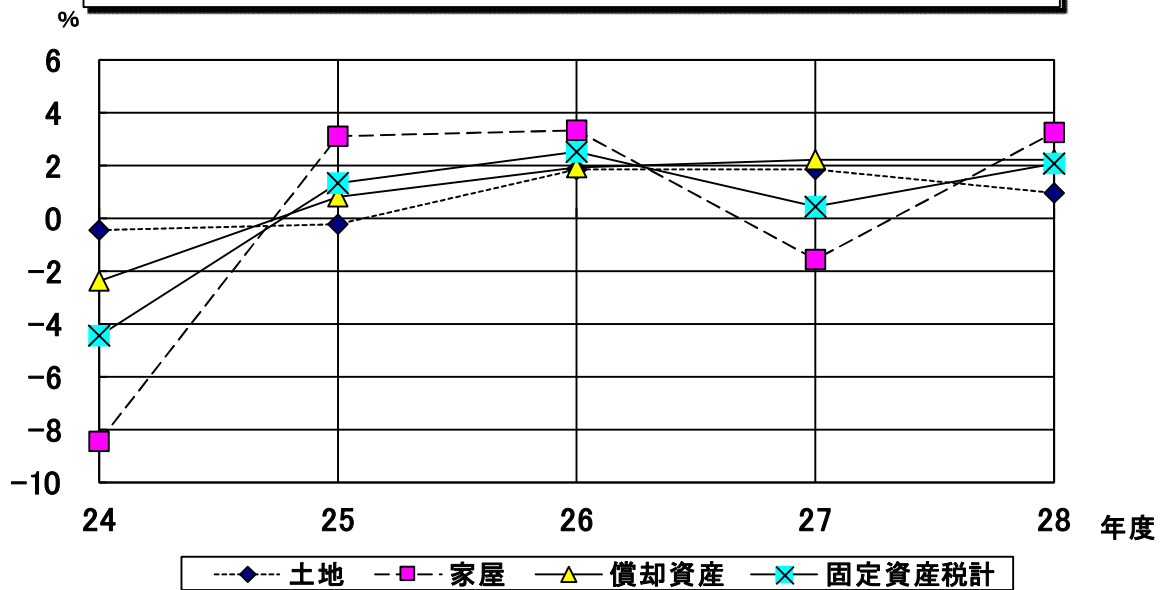


(イ) 固定資産税

土地については、約13億円の増収(0.9%の増)、家屋については、54億円の増収(3.2%の増)、償却資産については約17億円の増収(2.2%の増)となった。

その結果、交付金も含めた固定資産税総額で約81億円の増収(2.1%の増)となった。

1-1-5(3) 図 税目別収入額対前年度伸び率の推移(固定資産税)



1-1-5表 市町村税決算額の推移(県計)

税目	区分	24年度決算額		25年度決算額		26年度決算額	
			対前年度 伸 率		対前年度 伸 率		対前年度 伸 率
一 普通税		875,825,212	△ 0.5	887,828,135	1.4	904,728,500	1.9
1 法定普通税		875,825,212	△ 0.5	887,828,135	1.4	904,728,500	1.9
(1) 市町村民税		452,526,051	3.1	454,659,212	0.5	463,424,039	1.9
(ア) 個人均等割		8,945,310	△ 0.4	9,084,028	1.6	10,608,343	16.8
(イ) 所得割		373,015,102	2.6	374,754,264	0.5	375,521,966	0.2
(ウ) 法人均等割		16,298,676	0.8	16,463,454	1.0	16,536,815	0.4
(エ) 法人税割		54,266,963	8.9	54,357,466	0.2	60,756,915	11.8
(2) 固定資産税		375,924,343	△ 4.5	380,881,373	1.3	390,212,831	2.4
(ア) 純固定資産税		373,445,407	△ 4.5	378,606,781	1.4	387,914,350	2.5
① 土地		138,051,780	△ 0.5	137,707,628	△ 0.2	140,168,018	1.8
② 家屋		160,726,699	△ 8.5	165,648,864	3.1	171,095,195	3.3
③ 償却資産		74,666,928	△ 2.4	75,250,289	0.8	76,651,137	1.9
(イ) 交付金		2,478,936	△ 4.8	2,274,592	△ 8.2	2,298,481	1.1
(3) 軽自動車税		6,509,580	2.5	6,748,087	3.7	7,030,251	4.2
(4) 市町村たばこ税		40,752,213	△ 1.4	45,291,951	11.1	43,951,200	△ 3.0
(5) 鉱産税		65,409	2.7	65,138	△ 0.4	65,459	0.5
(6) 特別土地保有税		47,616	△ 9.9	182,374	283.0	44,720	△ 75.5
(ア) 保有分		45,867	9.4	152,090	231.6	23,031	△ 84.9
(イ) 取得分		1,749	△ 84.0	30,284	1631.5	21,689	△ 28.4
(ウ) 遊休土地分		0		0		0	
2 法定外普通税		0		0		0	
二 目的税		65,859,764	△ 3.2	66,470,557	0.9	67,734,510	1.9
1 法定目的税		65,859,764	△ 3.2	66,470,557	0.9	67,734,510	1.9
(1) 入湯税		350,608	26.9	371,336	5.9	381,744	2.8
(2) 事業所税		10,596,956	3.6	10,495,625	△ 1.0	10,687,277	1.8
(3) 都市計画税		54,912,200	△ 4.6	55,603,596	1.3	56,665,489	1.9
(ア) 土地		29,589,083	△ 0.6	29,494,168	△ 0.3	29,653,093	0.5
(イ) 家屋		25,323,117	△ 8.9	26,109,428	3.1	27,012,396	3.5
(4) 水利地益税		0		0		0	
(5) 共同施設税		0		0		0	
(6) 宅地開発税		0		0		0	
2 法定外目的税		0		0		0	
三 旧法による税		0	皆減	0		0	
合計(一～三)		941,684,976	△ 0.7	954,298,692	1.3	972,463,010	1.9
国民健康保険税		79,214,839	0.0	80,496,599	1.6	79,067,047	△ 1.8
国民健康保険料		84,763,689	1.0	85,376,407	0.7	84,296,190	△ 1.3
国民健康保険税・料合計		163,978,528	0.5	165,873,006	1.2	163,363,237	△ 1.5

27年度決算額		28年度決算額		区分
	対前年度 伸 率		対前年度 伸 率	税目
905,949,025	0.1	915,746,396	1.1	一 普通税
905,949,025	0.1	915,746,396	1.1	1 法定普通税
463,102,601	△ 0.1	464,888,257	0.4	(1) 市町村民税
10,726,667	1.1	10,936,143	2.0	(ア) 個人均等割
380,644,927	1.4	384,835,312	1.1	(イ) 所得割
16,662,034	0.8	17,169,263	3.0	(ウ) 法人均等割
55,068,973	△ 9.4	51,947,539	△ 5.7	(エ) 法人税割
391,698,086	0.4	399,817,339	2.1	(2) 固定資産税
389,437,946	0.4	397,853,283	2.2	(ア) 純固定資産税
142,713,572	1.8	144,012,781	0.9	① 土地
168,385,601	△ 1.6	173,769,104	3.2	② 家屋
78,338,773	2.2	80,071,398	2.2	③ 償却資産
2,260,140	△ 1.7	1,964,056	△ 13.1	(イ) 交付金
7,298,456	3.8	8,769,847	20.2	(3) 軽自動車税
43,314,644	△ 1.4	42,118,667	△ 2.8	(4) 市町村たばこ税
66,186	1.1	64,702	△ 2.2	(5) 鉱産税
469,052	948.9	87,584	△ 81.3	(6) 特別土地保有税
332,735	1344.7	73,593	△ 77.9	(ア) 保有分
136,317	528.5	13,991	△ 89.7	(イ) 取得分
0		0		(ウ) 遊休土地分
0		0		2 法定外普通税
67,910,510	0.3	69,235,098	2.0	二 目的税
67,910,510	0.3	69,235,098	2.0	1 法定目的税
399,804	4.7	404,361	1.1	(1) 入湯税
10,816,053	1.2	10,947,864	1.2	(2) 事業所税
56,694,653	0.1	57,882,873	2.1	(3) 都市計画税
29,910,776	0.9	30,123,422	0.7	(ア) 土地
26,783,877	△ 0.8	27,759,451	3.6	(イ) 家屋
0		0		(4) 水利地益税
0		0		(5) 共同施設税
0		0		(6) 宅地開発税
0		0		2 法定外目的税
0		0		三 旧法による税
973,859,535	0.1	984,981,494	1.1	合 計(一～三)
76,711,598	△ 3.0	74,059,660	△ 3.5	国民健康保険税
82,170,200	△ 2.5	79,344,345	△ 3.4	国民健康保険料
158,881,798	△ 2.7	153,404,005	△ 3.4	国民健康保険税・料合計

1-1-6表 市町村税収入額等(県計)の対前年度伸び率の推移

年度	市町村民税		固定資産税		市町村税収入額	
	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)
平成28年度	464,888,257	0.4	399,817,339	2.1	984,981,494	1.1
平成27年度	463,102,601	△ 0.1	391,698,086	0.4	973,859,535	0.1
平成26年度	463,424,039	1.9	390,212,831	2.4	972,463,010	1.9
平成25年度	454,659,212	0.5	380,881,373	1.3	954,298,692	1.3
平成24年度	452,526,051	3.1	375,924,343	△ 4.5	941,684,976	△ 0.7
平成23年度	438,729,127	△ 1.1	393,458,991	△ 0.4	948,023,677	△ 0.1
平成22年度	443,444,701	△ 4.6	394,860,791	1.2	948,868,280	△ 1.6
平成21年度	464,816,699	△ 5.3	390,066,500	0.3	964,083,320	△ 2.5
平成20年度	490,908,877	△ 0.1	388,819,012	2.5	989,214,387	0.9
平成19年度	491,358,106	13.9	379,448,549	2.5	979,974,903	7.7
平成18年度	431,483,470	9.1	370,297,807	△ 3.9	909,510,328	2.2
平成17年度	395,341,251	7.7	385,198,040	△ 0.1	890,003,167	3.2
平成16年度	366,910,337	△ 1.7	385,608,984	△ 0.5	862,704,068	△ 1.0
平成15年度	373,325,435	△ 3.2	387,695,013	△ 5.0	871,421,182	△ 4.3
平成14年度	385,606,810	△ 3.1	408,064,078	1.6	910,607,627	△ 0.6
平成13年度	397,893,864	△ 0.7	401,534,212	1.7	916,556,157	0.3
平成12年度	400,838,991	△ 2.6	394,738,430	△ 2.3	914,139,260	△ 2.4
平成11年度	411,501,431	△ 3.6	404,215,835	2.9	936,327,436	0.0
平成10年度	426,945,407	△ 9.1	392,871,569	2.8	936,608,157	△ 3.4
平成9年度	469,919,706	5.7	381,995,792	0.2	969,843,477	3.2
平成8年度	444,701,405	△ 0.1	381,249,239	4.3	939,905,350	1.8
平成7年度	444,996,885	4.2	365,495,009	6.3	923,394,578	4.7
平成6年度	427,050,335	△ 12.5	343,994,418	8.1	881,930,831	△ 3.8
平成5年度	488,171,385	△ 3.2	318,148,312	7.3	916,393,216	1.2
平成4年度	504,307,052	3.6	296,450,626	10.9	905,317,287	6.2

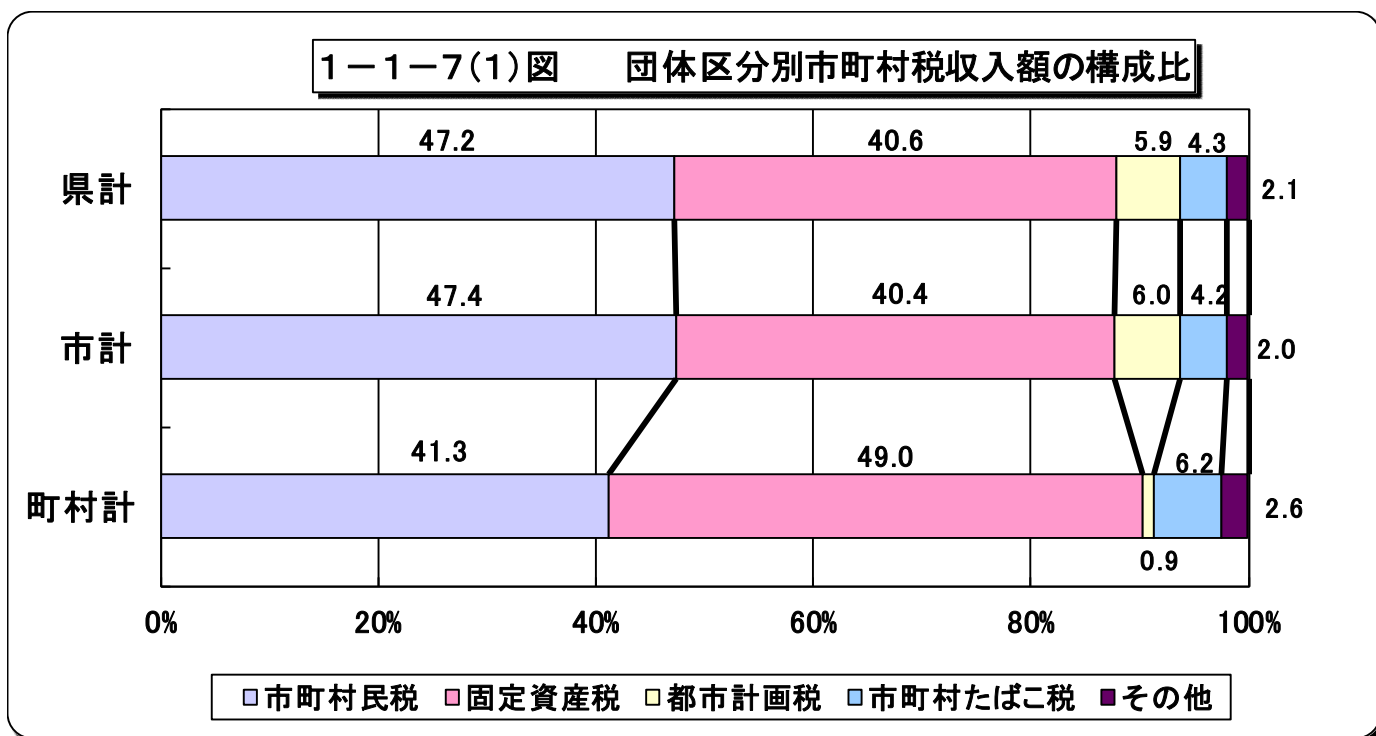
年度	市町村民税		固定資産税		市町村税収入額	
	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)
平成3年度	486,751,251	6.5	267,260,499	9.8	852,412,028	7.8
平成2年度	457,046,951	8.0	243,410,872	5.4	790,413,597	7.0
平成元年度	423,050,573	12.3	230,914,220	8.4	738,974,480	7.2
昭和63年度	376,729,834	11.2	213,069,562	5.1	689,651,582	8.5
昭和62年度	338,904,567	14.7	202,765,554	6.2	635,545,364	9.9
昭和61年度	295,557,068	7.8	190,983,468	9.5	578,230,873	8.6
昭和60年度	274,099,330	12.3	174,347,649	8.8	532,460,473	10.2
昭和59年度	244,070,878	7.0	160,179,763	7.8	483,104,793	7.2
昭和58年度	228,010,027	9.9	148,531,819	10.7	450,662,831	9.5
昭和57年度	207,399,735	10.3	134,178,967	11.1	411,431,326	9.8
昭和56年度	187,952,286	14.6	120,814,498	6.4	374,825,679	11.1
昭和55年度	163,988,072	20.5	113,559,732	9.2	337,484,073	16.6
昭和54年度	136,141,073	19.2	103,982,950	13.4	289,337,175	14.5
昭和53年度	114,190,835	19.3	91,686,752	11.6	252,717,534	13.9
昭和52年度	95,696,645	16.9	82,139,158	13.6	221,921,223	17.1
昭和51年度	81,845,124	22.5	72,274,237	17.5	189,545,352	19.5
昭和50年度	66,823,675	△ 4.3	61,527,880	23.3	158,585,090	6.3
昭和49年度	69,856,363	44.8	49,891,498	19.7	149,231,671	37.0
昭和48年度	48,229,549	36.3	41,697,737	30.0	108,896,189	34.0
昭和47年度	35,375,713	37.2	32,086,184	25.3	81,289,961	28.1
昭和46年度	25,790,995	33.9	25,606,525	29.2	63,467,309	34.0
昭和45年度	19,267,870	35.5	19,819,583	21.3	47,369,140	20.7
昭和44年度	14,216,130	21.5	16,337,792	28.2	39,254,187	24.5
昭和43年度	11,698,727	23.6	12,745,753	22.6	31,533,006	21.8
昭和42年度	9,463,097	28.2	10,396,769	19.3	25,899,054	24.6
昭和41年度	7,379,078	9.9	8,714,194	12.6	20,784,981	12.6

イ 税目別構成割合

(ア) 平成28年度決算における構成割合

平成28年度の県内市町村税収入額の税目別構成割合は、1-1-7(1)図のとおりである。これによると、市町村民税が47.2%と最も高く、次いで固定資産税の40.6%、都市計画税の5.9%、市町村たばこ税4.3%の順となっている。市町村税の基幹税目は市町村民税と固定資産税であり、この2つの税で税込総額の87.8%を占めている。

また、税目別構成割合を市と町村で比較すると、市町村民税は市(47.4%)が町村(41.3%)よりも高い比率を示しているが、固定資産税は町村(49.0%)が市(40.4%)よりも高い比率を示している。



構成比の計は端数処理の関係で100.0%にならない場合があります。

(イ) 税目別構成割合の推移

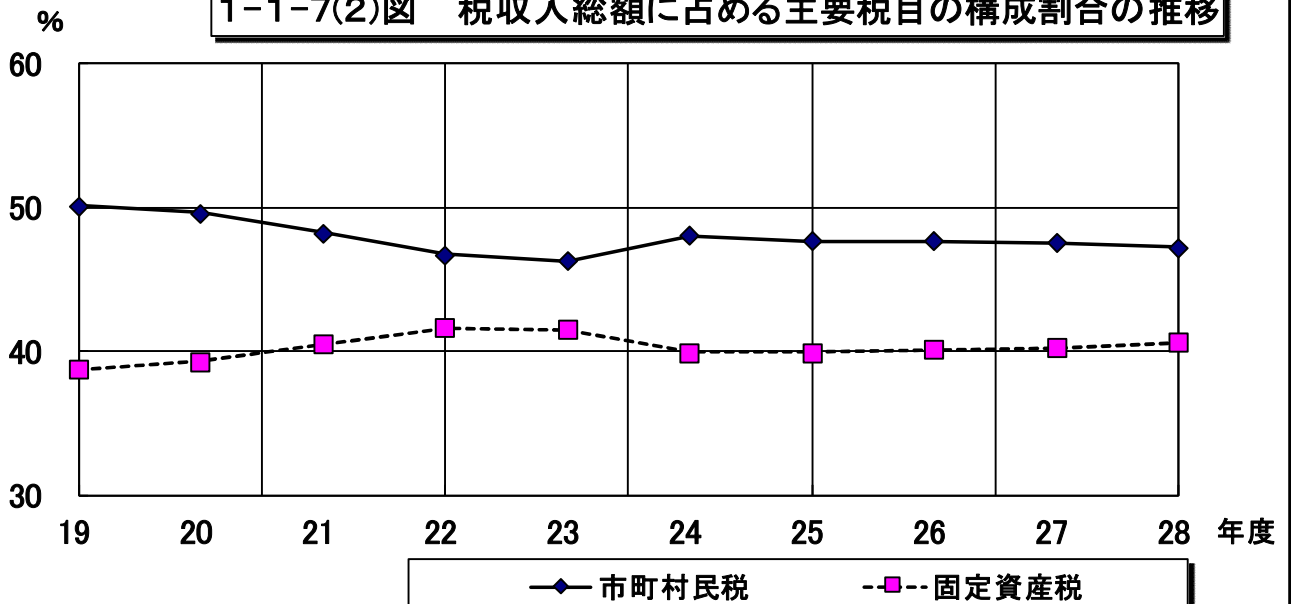
税目別構成割合の推移については、1-1-7表及び1-1-7(2)図のとおりである。市町村民税の構成割合は国税からの税源移譲により、19年度にかけて上昇した。以降23年度まで低下傾向を示した後24年度は増加、25年度に若干低下した後、おおむね横ばいで推移しており、28年度は0.4ポイント減少し47.2%となった。

一方、固定資産税の構成割合は、19年度まで低下傾向を示した後、20年度から上昇、23年度より再び減少傾向となっていたが、26年度から増加傾向に転じ、28年度は0.4ポイント増加し40.6%となった。

1-1-7表 税収入総額に占める税目別構成割合の推移

区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
市町村民税	50.1	49.6	48.2	46.7	46.3	48.1	47.6	47.7	47.6	47.2
個人	40.9	41.4	42.2	40.2	39.3	40.6	40.2	39.7	40.2	40.2
法人	9.3	8.3	6.0	6.6	7.0	7.5	7.4	7.9	7.4	7.0
固定資産税	38.7	39.3	40.5	41.6	41.5	39.9	39.9	40.1	40.2	40.6
純固定資産税	38.4	39.0	40.2	41.3	41.2	39.7	39.7	39.9	40.0	40.4
土地	14.1	14.1	14.8	15.1	14.6	14.7	14.4	14.4	14.7	14.6
家屋	16.5	17.0	17.2	18.1	18.5	17.1	17.4	17.6	17.3	17.6
償却資産	7.8	7.9	8.2	8.2	8.1	7.9	7.9	7.9	8.0	8.1
交付金	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
軽自動車税	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.9
市町村たばこ税	3.9	3.7	3.6	3.8	4.4	4.3	4.7	4.5	4.4	4.3
特別土地保有税	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所税	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
都市計画税	5.7	5.7	5.9	6.1	6.1	5.8	5.8	5.8	5.8	5.9

1-1-7(2)図 税収入総額に占める主要税目の構成割合の推移



ウ 税目別伸長状況

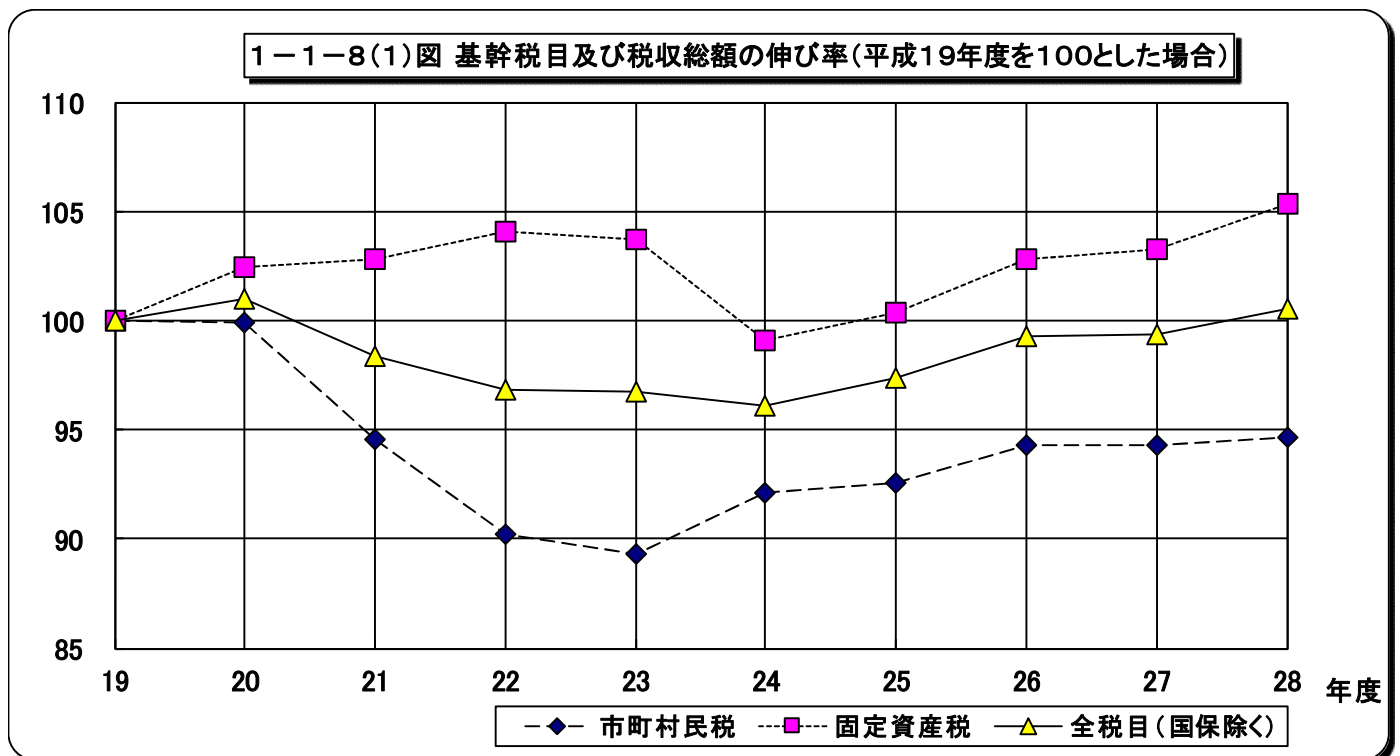
税目別伸び率を平成19年度における市町村税収入額を100とした指数で表すと、1-1-8(1)図のとおりである。28年度は固定資産税及び全税目(国保を除く)においては19年度の指数を上回っているが、市町村民税は下回っている。

市町村民税、固定資産税の内訳は、1-1-8(2)、(3)図のとおりである。

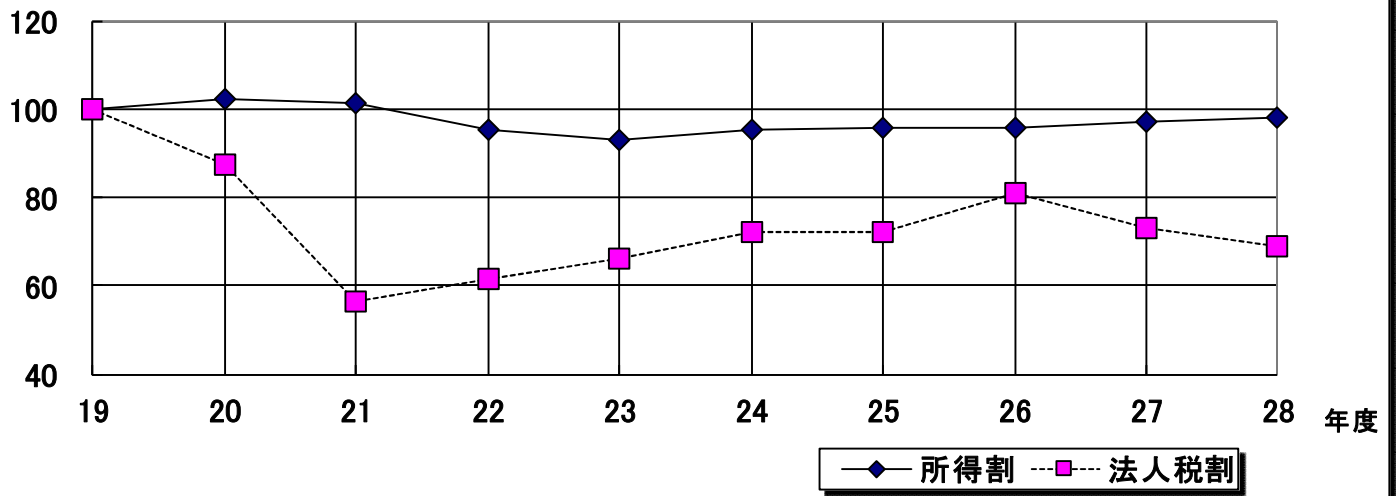
市町村民税では景気変動の影響を受けやすい法人税割の変動が著しく、20年のリーマンショックの影響により大幅に減少した。その後は徐々に上昇していたが、27年度からは減少傾向となり、28年度は前年比で4.1ポイント減となった。

所得割については、19年度には定率減税の全廃及び所得税から個人住民税への税源移譲があり、上昇傾向が見られたが、20年のリーマンショックにより21年度から減少に転じた後、24年度からは再び上昇に転じ、28年度は1.0ポイント増加した。

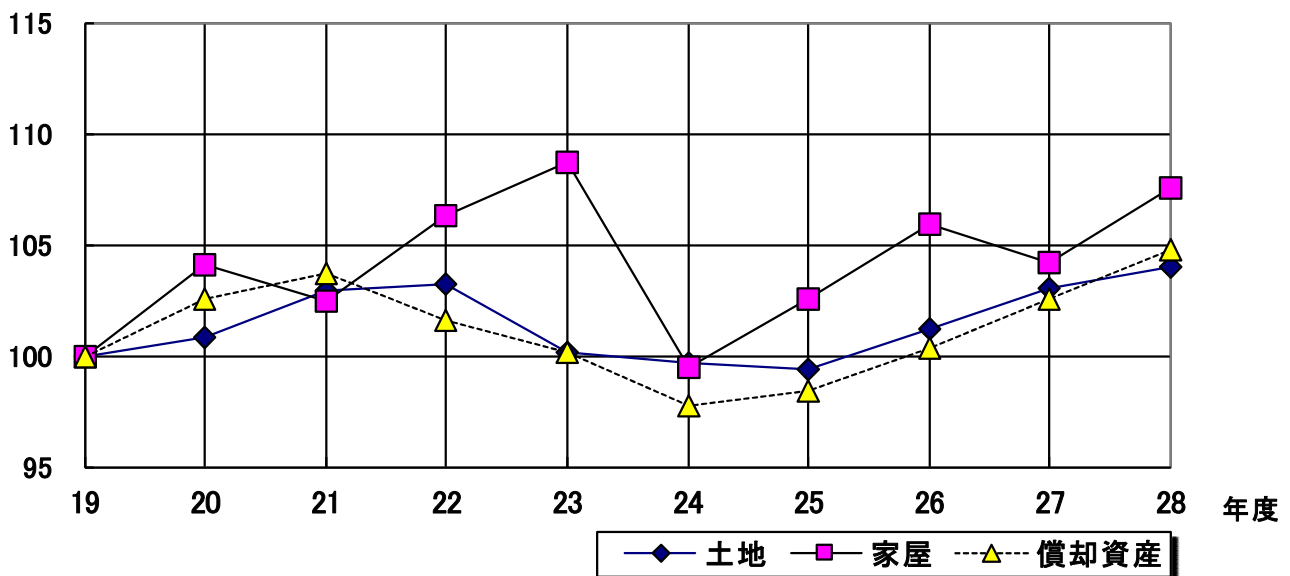
また、固定資産税については、土地は地価の下落の影響等により減少傾向にあったが、26年度から再び増加傾向となり、28年度は0.9ポイント増加した。家屋は21年度、24年度及び27年度の評価替え年度に減少しているが、これは評価替え年度には、在来分家屋の損耗による減価を行っている影響等によるものである。28年度は前年度比で3.4ポイント増加した。償却資産については、22年度以降は減少していたが、25年度から上昇傾向にあり、28年度は2.3ポイント増加した。



1-1-8(2) 図 市町村民税収入額の伸び率(平成19年度を100とした場合)



1-1-8(3) 図 固定資産税収入額の伸び率(平成19年度を100とした場合の数値)



(4) 税源拡充の状況

ア 超過課税の状況

平成28年度は24市が法人市町村民税について超過課税を実施している。内訳は、法人均等割3市、法人税割24市となっている。

超過課税における増収額及び近年の推移は、1-1-9表及び1-1-9図のとおりで、平成28年度は総額69億7百万円となっており、前年度と比較して3億6千5百万円増加している(5.6%の増)。

イ 法定外税の状況

法定外普通税については、昭和45年度から平成11年度まで君津市、富津市において「山砂利採取税」を課税していたが、平成12年度以降においては県内で法定外普通税を課税している団体はない。

また、平成12年4月に創設された法定外目的税についても、これまで県内で課税している団体はない。

1-1-9表 法人市町村民税の超過課税による増収額

(単位:百万円, %)

年度	超過課税による増収額			法人市町村民税 の収入額 B	A/B
	法人均等割	法人税割	計 A		
22	172	4,833	5,005	62,210	8.0
23	174	5,291	5,466	66,016	8.3
24	176	6,154	6,331	70,566	9.0
25	181	6,245	6,427	70,821	9.1
26	178	7,044	7,222	77,294	9.3
27	175	6,367	6,542	71,731	9.1
28	181	6,726	6,907	69,117	10.0

※計は端数処理の関係で必ずしも一致しない。

1-1-9図 法人市町村民税の超過課税による増収額の推移

